

山下正さんの話			
	A ニュース	B ニュース	C ニュース
肩書	熊の被害にあったぶどう農家 山下正さん	熊の被害にあった 山下正さん	山下正さん(肩書なし)
音声	熊なんかね、あの、ぶどうのあの黒い大房、ピオーネちゆう高級ぶどうをね、あれですわ、いよいよ香りが強くなって、味がよくなれば、がまんできなくなって入っちゃって。 そうだねえ、なんにしろ、まあ一年には100万円・・・。	後足で立ちますから、人間の背丈くらいには、顔がこうなるわけだ。 それで、熊は、こう、きれいに粒をこすいでしまうんだ。	あいつらも、ほら、生き物だから、なんとか食べなきゃ・・・ しかしそうは言ったって、あの一農家の身になれば、そうも言っていられないから。
字幕	香りが強くて味がよいものばかりがねらわれた 一年で百万円の被害	人の顔の高さのぶどうまで食べてしまう	熊も生き物だから食べなきゃならない 農家にとってはそうも言ってもらえない
山下清子さんの話			
	A ニュース	B ニュース	C ニュース
肩書	山下清子さん(肩書なし)	熊を目撃した山下清子さん	熊の被害にあったブドウ農家山下清子さん
音声	そういう保険でも入っていればね、あれで。まだうちあたりは、このへんは、ホントにまだ植えて4・5年、5・6年だから、まだそういう保険も、そんな入ってないしねえ。	夜だったから、さーとこう、青いねえ、光が	ふーっと懐中電灯をもって、後にひゅっと振り返ったら裏のブドウを食べてたんですよ。だからもう、それっきり、あまり外には出られない状態ですけどね。
字幕	植えて5、6年だから保険に入っていなかった	暗闇で眼が・・・サーと青く光った	裏の畑のぶどうを食べていた 怖くて外に出られない
林 虎之助			
		熊の生態に詳しい 林虎之助さん やはりあの一、山の実が少ないと言うことですね。高温が続いて異常な気象条件の前には、実のなるところも実がならないし、一日にどうしても食べたいもんですから、無理をしても人の里に下りてくるわけです。 山に実が少ない事が原因 異常気象で実が少なくなったため 無理をしても里へ下りてくる	